

### 3 県・市町村等の取組み状況について

#### (1) 県内市町村における健康増進計画の策定状況

宮城県内の市町村においては、平成24年5月現在、全市町村（35市町村）において、住民の健康増進に関する施策についての基本的な計画である健康増進計画が策定されている。これは、全国平均の81.9%（平成24年3月末までに策定予定市町村数1,427市町村/1,742市町村・厚生労働省生活習慣病対策室調べ）を大きく上回っている。

計画の策定期間は、下記のとおりであるが、既に初期計画の最終評価を行い、二期目の計画を策定した市町村、計画を策定直後という市町村もあり、県内市町村の健康増進計画の進行状況は、異なっている。

#### (参考4) 県内市町村の健康増進計画策定年度

策定年	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	合計
市町村数	2	7	7	5	5	3	2	2	1		1	35 (100%)

県内市町村の健康増進計画の各分野等の目標設定状況については、全市町村（34市町村）において、目標項目が設定されていたのは、歯科に関すること34市町村（100%）だった。続いて、心の健康に関すること32市町村（94.1%）、栄養・食生活に関すること・運動に関すること・たばこに関すること31市町村（91.2%）であった。また、各市町村の現状等に、平均寿命が記載されていたのは、11市町村（32.4%）、SMRは9市町村（26.5%）であった。

#### (2) 県及び市町村における関連事業等の実施状況等について

県及び市町村における「みやぎ21健康プラン」関連事業については、改定プランの「取組みの方向性」に記載されている項目ごとに実施状況を確認し、今後の方向性等について、「みやぎ21健康プラン推進協議会」などで、連携強化の方策を検討してきたところである。

県事業では、ホームページや情報誌、イベントなどを活用した啓発普及などの情報発信や、人材育成及び健康づくりを支援する環境整備（食環境、受動喫煙対策等）などの取組が行われた。分野別にみると、アルコール、糖尿病、循環器病、がんに関しては、比較的取り組みが少なかった。

市町村が実施した事業については、ホームページや広報誌、イベントなどを活用した普及啓発などの情報発信や健診受診率の向上及び対象者に対する指導等は多くの市町村で取組まれていた。分野別にみると、たばこ、アルコールの項目のうち、取り組んでいる市町村が少ない項目があった。